

## 国道102号持続可能なツアーモデル検討業務仕様書（案）

### 1. 業務の目的

本業務は、「未来の奥入瀬」体験ツアーの試行結果をとりまとめるとともに、来年度のツアーの試行実施に向けた改善提案を行うことを目的とする。また、上記の試行結果、これまでの実証実験や各関係団体が実施しているアクティビティ等の観光コンテンツを基に、今後のツアーモデルについて、事業化した場合の概算収支、持続可能な仕組みづくりを検討する。

### 2. 調査検討箇所

本業務における調査検討箇所は、国道102号奥入瀬渓流区間及びその周辺区域（※別添位置図参照）とする。

#### ◇奥入瀬渓流区間の地域的特徴

- ・十和田八幡平国立公園における特別保護地区に指定
- ・文化財保護法により規定される特別名勝及び天然記念物天然保護区域

#### ◇青樫山バイパスについて

- ・区間：十和田市大字奥瀬 字惣辺～字十和田湖畔子ノ口
- ・現在、供用開始に向け整備中

### 3. 履行期限

令和5年11月30日

### 4. 業務内容等

#### (1) ツアー試行結果のフォローアップ

発注者から貸与する試行結果に関する資料及びアンケート回答結果を基に、ツアー試行結果に関する報告資料を作成する。報告資料は、9月までに作成する。ツアーは以下の2回を予定している。

- ・十和田市内の中学校1校 6/29（木）～6/30（金）（予定）
- ・十和田市の小学校1校 7/13（木）～7/14（金）（予定）

本年度の試行結果を基に、来年度の教育ツアー試行実施に向けた、コンテンツやターゲット層等、ツアー内容に関する改善提案を整理する。

#### (2) ツアーを滞在型観光コンテンツとして事業化した場合の概算収益・費用の推計、検討

昨年度ツアーの検討結果、これまでの実証実験（エコロードフェスタ等）の結果や、本年度実施されるツアーの試行結果等を基に、事業化した場合の概算収益・費用を推計する。

ツアーの試行等に際して、概算収益・費用の推計のために必要となるデータ項目を整理する。概算収益・費用の推計結果を踏まえ、事業採算性を高めるための課題を整理する。

また、(3)で検討したスキームについて、概算収益・費用を推計する。

(3) ツアーの事業スキーム検討

(1)、(2) の検討を踏まえ、持続可能な滞在型ツアーとするため、以下の検討を行う。

①既存観光コンテンツの把握

②(必要に応じて)国内外の事例等を踏まえた新たなコンテンツの掘り起こし

③滞在型ツアーを中心に、奥入瀬・十和田でできる観光コンテンツのツアーメニューの検討  
及び広報(金額や滞在時間ごとに複数案検討を想定)

④地域の関係者とのヒアリング

(DMO、観光コンテンツ事業者、新たにツアーに組み込む必要と考えるコンテンツ事業者を想定)

⑤旅行会社や全国の小中学校とのヒアリング

(旅行会社2～3者、全国の小中学校はターゲットを絞ったうえで10校程度を想定)

(4) 報告書とりまとめ

(1)～(3)の報告書作成

5. 貸与資料

・既存の関連計画・調査報告書 1式

6. 成果物の提出

受注者は、成果物として次のものを履行期限までに発注者へ提出すること。

① 報告書 紙媒体(簡易なファイルにとじたもの) 1部

② ①の電子データをCD又はDVDに収録したもの 1部

# 位置図

S=1:100,000

